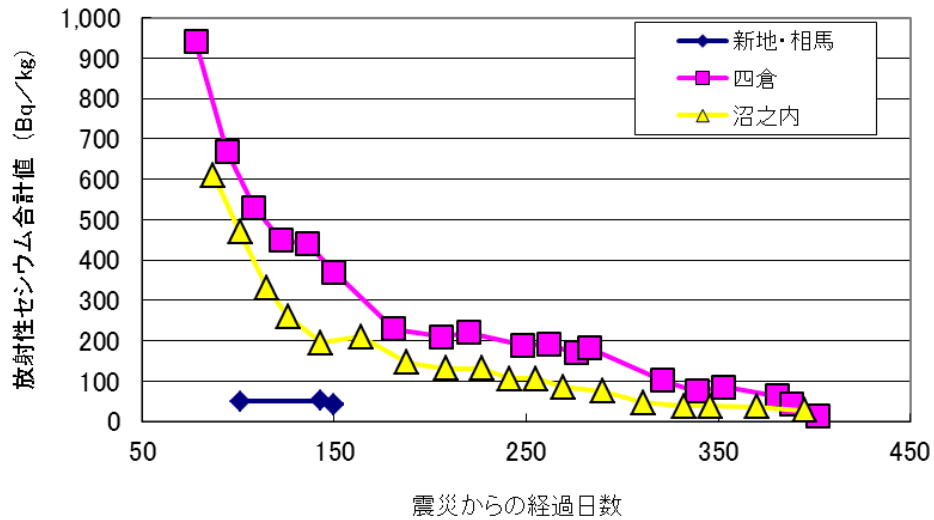


魚種別の傾向【ホッキガイ】

<コメント>

新地、相馬地先では震災直後も 100Bq/kg 以下でした。

いわき市の四倉、沼之内地先では震災後間もない時期には 500Bq/kg を超えていましたが、その後は低下し、震災後 330 日以降は両地区とも 100Bq/kg を下回っています。



ホッキガイの放射性セシウム濃度(平成24年4月18日現在)